



検討委員会だより

令和6年1月 第2号
適正配置等検討委員会監修
白子町教育委員会発行

昨年度発足した白子町小学校適正配置等検討委員会では、今年度、広く保護者や住民の皆さんのご意見を伺うために、意見交換会を実施しました。

参加していただいた方には、小学校の統合について、たくさんのご意見をお聞きすることができました。ご協力ありがとうございました。

1 保護者・住民との意見交換会参加者数

第1期保護者・住民意見交換会

月	日(曜)	地区	対象	参加者		
				住民	保護者	合計
6	8日(木)	白 潟	住 民	10	2	12
6	10日(土)	南白亀	保護者		2	2
6	17日(土)	白 潟	保護者		6	6
6	22日(木)	南白亀	住 民	5	5	10
6	24日(土)	関	保護者		2	2
6	29日(木)	関	住 民	4		4
合計				19	17	36

第2期保護者・住民意見交換会

月	日(曜)	地区	対象	参加者		
				住民	保護者	合計
10	28日(土)	関	住 民	6		6
11	9日(木)	関	保護者	1	1	2
11	11日(土)	南白亀	住 民	1	2	3
11	16日(木)	南白亀	保護者		4	4
11	25日(土)	白潟	住 民	5		5
11	30日(木)	白潟	保護者	1	8	9
合計				14	15	29

2 第2期保護者・住民との意見交換会質疑応答一覧

たくさんの方から、ご質問・ご意見をいただきましたが、紙面の都合で、主だったものを載せさせていただきました。詳しい「質疑応答一覧」は、白子町ホームページの「白子町適正配置等検討委員会」のページに掲載してあります。

番号	項目	質問 意見	質問・意見の内容	回答	回答の内容	地区
1	跡地 利用	意見	・避難所がなくなってしまうことがないように配慮して欲しい。よく意見を聞いて行って欲しい。	回答	・使えるものは使っていく。避難ビルとしても活用していくつもりである。	南白亀 保護者
2	学童 保育	質問	・統合は賛成。学童は学校の中に設置してもらえるのか。	回答	・学童保育については、専用の教室は、できないと思うので、今後検討する。 ・所管が違うので教育委員会で回答はできないが、中学校の余剰教室を当ててもよいとは考えているが、今後、住民課と協議していく。	白潟 保護者
3	教職員	質問	・授業時間が半減するというが補助の先生を付けることはできないのか。	回答	・教員は定数が決まっています。増やすことはできませんが、町では教育支援員といって、先生の手伝いする人を配置している。統合後も維持できればと思う。 ・教育支援員は直接的な指導はできないことになっており、あくまでも補助的な役割である。	白潟 住民
4	建設 時期	質問	・6月の意見交換会では令和11年度以前とすることがあったが、焦らずに進めて欲しい。	回答	・焦って進めているわけではなく、複式学級になる可能性のある令和11年度以前に統合を進めたいと考えている。	南白亀 保護者
5	施設 一体型	質問	・統合された場合の通常学級の教室数、支援学級の教室数、また、合理的配慮を要する児童が最近増えているが、居場所確保や対応する職員の確保などについてお伺いしたい。	回答	・一応、通常学級12クラスを想定した校舎。特別支援学級の数も決まっていない。 ・職員については定数が決まっており、それ以外に特別支援教育支援員や学習支援員も、人数を維持したい。県費負担の教職員についても、県の教育委員会に追加教員を要望していく。	関 住民
6	施設 一体型	質問	・統合した場合、12クラスで3階建てということは、1フロア4クラス分しか取れない。そうすると、特別教室含めて職員室も何も取れない状況だと思う。今後の津波のことも考えて、1階部分はなるべく使わない方向であると前回の説明であったが、そうするとほとんどが中学校の施設を使うことになるのではないかと。	回答	・今の段階では、普通教室は12、職員室、保健室、会議室、図書室、パソコン教室、特別教室や少人数教室等が、各階に1つずつできる。特別支援学級もここに入ると思われる。理科室なども、この中に入るような感じがする。 ・しかし、全てを入れることができるかは確かなので、その部分に関しては、例えば音楽室等を中学校と共用になったりすることが考えられる。その他体育館等も共用になる可能性があるので工夫しながらやっていきたい。 ・合理的配慮や適応指導教室等も視野に入れて、小中学校の共用を考えていく。	関 住民

7	施設 一体型	意見	・青写真ができてるってことを耳にしたが音楽室、理科室は別にしてほしい。 経験から、やはり子どもたちは歌が好きです。理科室は自由に使って実験をさせたいです。自由に歌える、楽器を使って音楽を楽しめる、そういう小学校にしてほしい。子どもの心を大事にしたい。			関 住 民
8	住民 意見	意見	・茂原市の本納地区では、統合した後の地区住民の不満が大きいと聞かすが、白子町では住民の意見を尊重して進めてほしい。	回答	・白子町でも慎重に進めるために、今年度も意見交換会を実施している。	南 白 亀 保 護 者
9	授業 時数	質問	・体育館やプールを共用するということだが、体育の授業や部活動の時間が減ったりすることはないのか。	回答	・授業時数は減らないが、時間割は調整が必要である。部活動も、縮小していく傾向にあるので、重ならないようにしたいと考えている。	南 白 亀 保 護 者
10	小中 一貫	意見	・中学生は静かな環境の中で、小学生は自由な環境の中で育てて欲しいので、小中一貫教育については考えて欲しい。	回答	・今でも環境整備は行っているが、さらに深めていく予定である。思いやりやコミュニケーション能力を高めるために、案として出させていただいている。 ・学校教育目標が小中別になっているが、9年間を見通して子どもたちを育てていきたい。英語や数学など中学校の職員が小学校の学習に係わっていくことも考えている。	関 保 護 者
11	情報	質問	・皆さんの意見を聞きたくて来ているので、今後他の地域の意見が聞きたい時や意見を言いたいときは、どこの窓口に行けば聞けるのか。	回答	・教育委員会へいつでも聞いて欲しい。 統合が決まれば、準備委員会が設置され、細かいことが決まっていく。今後の説明会は3校一緒に行うことになると思う。	南 白 亀 保 護 者
12	スクールバス	質問	・スクールバスを運行するという事なので、ロータリーの設置とかを考えた場合、今の白子中の敷地の中で、ロータリーをつくるということは、とても狭いのではないのか。	回答	・ロータリーの配置は南門から入れることになると思う。	関 住 民
13	設備	質問	・体育館や特別教室棟にも低学年用のトイレを設置しなくてはならない。 ・雨天時など周辺道路が混雑すると聞いているが、バスロータリーや小学生用の遊具の設置場所なども確保できるのか。	回答	・体育館トイレについては、これから確認していく。 ・スクールバス等については今後決まっていく。	南 白 亀 保 護 者
14	男女共 同参画	意見	・統合は賛成であるが、次の準備委員会の段階では女性の委員を増やして欲しい。	回答	女性目線は大切であり、ご意見を大切にしていきたい。	白 湯 保 護 者
15	複式 学級	質問	・令和11年度に、複式学級になると言うことだが、町独自の学級編成ができるのではないのか。	回答	・複式学級は避けたい。1学級の児童数が少なくなると多様な教育活動が難しくなる。複式学級を選択しない方法もあるが、職員定数があり難しい。	南 白 亀 保 護 者
16	防災	質問	・校舎を津波対策で3階建てにしようということだが、中学校は津波のハザードマップだと浸水区域になるので、そもそも津波の浸水の可能性がないところに建てると言う考えはないのか。	回答	・小学校の教育環境、中学生と隣接することによってのコミュニケーション能力の向上など教育効果を考慮して、小学校と中学校一緒にする。しかし、津波対策としての危機管理も必要であり中学校と同様に3階建て以上の校舎は必要と考えている。	関 住 民
17	町政策	意見	・人口がなぜ減ったのかを考えて欲しい。町や町会議員の方々に町全体のことを考えて欲しい。私も、白湯という名前が消えるのは寂しい。企業誘致をお願いしたい。もっと、町を大きくすることを考えて欲しい。	回答	・適正配置等検討委員会では教育の立場から考えている。答申には人口増加の手立てのお願いも検討していく。 ・意見交換会が終了した後、町長にも伝え、議会でも話をしていく。	白 湯 住 民
18	町政策	意見	・他の市町村からの移住を増やすためには、教育環境が大事である。移住推進につなげなければならない。	回答	・最終答申には、統合して終わりではなく、教育は続いていくものであり、長期にわたって考えていかなければならないことを盛り込みたい。子供が行きたくくなるような学校が必要である。	白 湯 保 護 者
19	立地	意見	・設置場所について、白子中は内谷川が近くにあり、氾濫や津波にあわせない位置に建てて欲しい。	回答	・現在、関小は浸水地域になっていないが、白子中もなっていない。想定を超えることはあるかもしれないが、今回は教育環境を良くすることを一番に考えて行っている。検討委員会で話し合われたが、3階へ垂直避難ができるように考えた。	関 保 護 者
20	立地	意見	・中学校の敷地に小学校を建てることについては手狭であることから反対であり、白湯小を建て替えて、統合した方が良いと考える。	回答	・白湯小の体育館はきれいだが、校舎は老朽化が進んでおり新設が必要。小中学校が隣接する方が、小中連携した授業が、今以上にできるのではないかと考えている。	南 白 亀 保 護 者

3 意見交換会のまとめ

いただいたご意見やご質問をまとめると、小中連携（施設一体型・小中一貫教育）、防災、立地、スクールバスなどについてが多かったです。

また、小学校統合以外では、学童に関することや人口増加に向けての町の方策についての質問が多くありました。

4 最終答申に向けて今後の予定

○ 皆さんからいただいたご意見をもとに、1月に最終答申が、教育長に出されます。その後、町議会に諮り、可決された場合、令和6年4月から、統合に向けての準備が始まります。